

## 生徒の皆さんへⅢ

令和2年（2020年）5月8日

校長 黒田 宏一

大型連休中の5月4日に「緊急事態宣言」の延長が決定し、翌5日には東京都教育委員会が5月31日までの都立学校等の休校延長を決めました。これらの決定を受け5月7日に国立市教育委員会でも同様の対応をすることとなりました。

「やっぱり!」「またか!」「まだダメなの?」「もう限界!」等々、皆さんの心の声が聞こえてくるようです。長く続くことで最初に思ったであろう「やったー!休める!」といった声はだんだん少なくなっているだろうと思います。そんな皆さんの心の叫びは痛いほどよく分かります。通常であれば今は衣替えの時期です。休業が明けて登校するときは夏服になっていると思います(学生服やブレザーは4月に1回しか着なかったのに丈が短くなってしまったといったこともあるかもしれませんね)。それくらいの時が過ぎているし終わりがいつかわからないのは本当に苦しいことです。でも誰かが言ってました。「明けない夜はない!やまない雨もない!過ぎ去らない嵐もない!」です。先日発行された生活指導部だより「ゆずりは」5月号にもあるように、「ネガティブ我慢」ではなく「ポジティブ辛抱」でいつも前に視線を向けて生活していきましょう。

そこで、皆さんにお願いです。それは「**新たに気持ちをリセットして、5月を過ごそう!**」ということです。それは「3ヶ月目」という続きではなく、「1ヶ月目のスタート」という意識で捉えてほしいです。11日(月)、12日(火)に保護者の皆さんに来校していただき、次の学習課題(2週間分)をお渡しします。この課題では、新学年で学習する内容を教科書や副教材(問題集やプリント等)を使って学習していくことになります。評価に反映することにもなります。でも心配しないでください。質問等があれば遠慮なく学校に電話連絡してください。多少時間がかかるかもしれませんが、必ず担当の先生が返信します。また担任の先生からも定期的(1週間に1回程度)に電話連絡をします。その時にいろいろ聞くこともできます。さらに学校が始まったら確認テストを実施し理解の状況を把握し、必要に応じて補習教室等を実施します。そのためにも気持ちを新たにこの5月を過ごしていきましょう。



ところでこれまでの2ヶ月を振り返ってみてください。学習は捗(はかど)りましたか?自律した生活が送れましたか?心は元気でしたか?そんな点を基本に自己評価してみてください。できているところはこれからも生かし、修正を加えることがあればここから変更すればいいんです。遠慮することは一切ありません。必要だと思ったら勇気ある一歩を踏み出してください。今まで30分しか勉強しなかった自分が1時間するようになったらそれは大きな自分の成長です。そんな「**自分の成長**」を積み上げる5月にすることも大事ですね。そのために、11日に「週間計画表」も配布します。生活及び学習の計画を作り積極的に臨時休業生活に取り組んでください。

ただ何よりも大切なことは、生徒の皆さん、家族の皆さん、周囲の皆さん一人一人の心身の健康です。体調が思わしくないとき、不安なことや心配なことがあるとき、やる気が起きないときなど、周りに声を掛けてください。特に今の時期は我慢するときではありません。すぐ反応して構わないです。

さあ、リスタートの5月を元気に過ごしましょう。

### <保護者の皆様>

今回は、学習課題、資料等の回収・配布に来校いただくことになります。お忙しいところ恐縮ですが、今般の社会状況に鑑み御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。11日、12日の来校が難しい場合は、学校まで御連絡ください。よろしくお願ひいたします。